

2018年8月10日

12日夜は三大流星群が見頃！ウェザーニューズ、各種動画サイトで無料放送 月明かりなく好条件！“ペルセウス座流星群”、広範囲で観測チャンス ～流星動画をスマホにお届け、アプリ「ウェザーニューズタッチ」の『流星キャッチャー』～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、三大流星群のひとつである“ペルセウス座流星群”の観測を楽しんでいただくため、見頃となる12日夜～13日明け方の全国の天気傾向を発表しました。当日の天気は、全国的に高気圧に覆われて、広いエリアで流星観測のチャンスがあります。“ペルセウス座流星群”は、毎年お盆の時期に出現し、1年の中でも1・2を争う出現数を誇ります。特に、今年は月明かりに邪魔されず絶好の観測条件となるため、1時間に40個程度の流星が期待できそうです。

24時間生放送番組「ウェザーニューズ LIVE」では、“ペルセウス座流星群”の様子を12日夜に流星特別番組として、国内2か所から生中継を行い、株式会社アストロアーツよりゲスト解説者をお迎えして“リアルタイムプラネタリウム”をお届けします。番組は、ウェザーニューズウェブサイトの他、LINE LIVE、YouTube Live、ニコニコ生放送、FRESH!、Facebook ライブ動画、Periscope など各種動画サイトでご覧いただけます。また、中継で捉えた流星の動画が3分以内にスマホに届く通知サービス、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」の『流星キャッチャー』に登録しておく、快適な室内から気軽に天体ショーをお楽しみいただけます。

※三大流星群:1月の“しぶんぎ座流星群”、8月の“ペルセウス座流星群”、12月の“ふたご座流星群”が挙げられます。

『流星キャッチャー』の登録はこちら	「ペルセウス座流星群」の詳細はこちら	本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら
スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」をダウンロード後「星空 Ch.」からアクセス	ウェザーニューズウェブサイト 「ペルセウス座流星群」 https://weathernews.jp/s/star/perseus/	ウェブ版プレスリリース 「ペルセウス座流星群の天気見解」 https://jp.weathernews.com/news/24370/

◆気になる天気は？日本海側を中心に広範囲で観測チャンスあり

12日夜～13日明け方の天気は、全国的に高気圧に覆われて、日本海側を中心に流星観測を楽しめるところが多い予想です。

北海道や関東など太平洋側では、前線や東寄りの風が吹き込む影響で、雲が目立つ可能性があります。また、西日本の太平洋側や沖縄も、南からの湿った空気が流れ込みやすいため、雲の隙間を狙っての観測となりそうです。特に雲の広がりやすい九州南部は、流星観測には難しい条件となりますので、「ウェザーニューズ LIVE」の流星生中継をお楽しみください。



※本予報は10日時点のものです。最新のマップはアプリ「ウェザーニューズタッチ」の『星空 Ch.』、またはウェザーニューズのウェブサイト「ペルセウス座流星群」(<https://weathernews.jp/s/star/perseus/>)にて更新していきますので、随時ご確認ください。

◆“星のソムリエ”を解説に迎え、“ペルセウス座流星群”を生中継！各種動画サイトで配信

24 時間生放送のお天気番組「ウェザーニュース LiVE」では、“ペルセウス座流星群”の様子を、12 日 21 時～23 時に流星特別番組にて生中継します。流星特別番組では国内 2 か所から生中継を行い、ゲスト解説者に株式会社アストロアーツに所属する星空解説の専門家“星のソムリエ”をスタジオに迎え、美しい星空と流星を堪能できる“リアルタイムプラネタリウム”をお届けします。番組はウェザーニュースのウェブサイトの他、LINE LIVE、YouTube Live、ニコニコ生放送、FRESH!、Facebook ライブ動画、Periscope など各種動画サイトでご覧いただけます。

▼2017 年に番組で捉えたペルセウス座流星群

<https://youtu.be/rdrfxD1E6IE>

◆流星の感動の瞬間がスマホに届く『流星キャッチャー』

『流星キャッチャー』は、中継で捉えた流星の動画が 3 分以内にスマホにプッシュ通知で届くサービスで、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」の「星空 Ch.」から登録できます。“ペルセウス座流星群”の流星が多く期待できる 12 日夜(21 時～23 時)は、ウェザーニュースのスタッフが国内 2 か所の流星中継をモニタリングし、流星が確認されると同時に動画を編集して、登録している方のスマホにプッシュ通知でお届けします。プッシュ通知から開いた画面では、流星の動画をすぐにご覧いただけ、どこにいても流星観測ができます。『流星キャッチャー』の対象エリアは、“全国”または“このエリア周辺のみ”から選択できます。



『流星キャッチャー』サンプル画像

◆1 時間あたり 40 個程度の観測チャンス！月明かりに邪魔されず絶好条件

2018 年のペルセウス座流星群の出現ピークは、13 日 10 時頃と予想されており、12 日夜～13 日明け方が観測に適した時間となります。また、流星群の放射点があるペルセウス座は、21 時頃から高くなり始め、深夜には空高くに昇ります。放射点の高度が高いほど流星が出現しやすいので、遅い時間ほど観測のチャンスがあります。

今年は 11 日が新月にあたり、月明かりに邪魔されず観測には絶好の条件です。最も多い時で 1 時間あたり 40 個程度、11 日夜や 13 日夜もある程度の流星を見られる可能性があり、見逃せません。

流星群はペルセウス座の周辺のみには出現するわけではなく、放射点を中心に四方八方に流れるため、夜空のどこにでも現れます。周囲が開け、街灯が少ない場所での観測がおすすめです。



13 日 0 時頃の北東の星空(東京)